

授 業 科目名	【 G 】 【 H 】	心理学Ⅰ 心理学Ⅰ	区 分	開講年次	【 G 】 1 【 H 】 1	単位数	【 G 】 2 【 H 】 2	
科目区分	基本科目：【 G・H 】教科及び教科の指導法に関する科目（――・公民――）							
授業形態	対面授業							
担当形態	単 独	【 G 】 教員の免許状取得のための（――・公民必修――）科目 【 H 】 教員の免許状取得のための（――・公民必修――）科目						
施行規則に定める科目区分又は事項等		教科に関する専門的事項：						
		「哲学、倫理学、宗教学、心理学」（高一種免公民）						
サブ タイトル	感覚と社会的行動				担当者	赤川 紗弥華		
授業概要	【概要】	【概要】 本科目は心理学入門の授業である。心理学は、きわめて多くの領域から成り立っている。心理学Ⅰは、主に人間の知覚、記憶、思考、社会的動物として、恋愛心理学の視点から、人間の行動や意識について取り上げる。人間が環境からの情報をどのように受容し分析しているか、人間関係の心理について心理現象の「生起メカニズム」という視点から、恋愛心理学の面からも考えていく。少しでも幅広くコミュニケーションに応えられるよう、人間の日常生活上の経験を様々な心理学的視点から修得する。						
	【到達目標】	【到達目標】 受講生が心理学の全体像を把握するために、心理学Ⅰでは、心理学入門の授業である。心理学Ⅰは、最終的に、人間の知覚など、感覚的なものから、人間の知覚、記憶、思考、社会的動物としての人間の行動や認知について、また、人間関係、コミュニケーションの重要性を、恋愛心理学等幅広い視点から考えてゆく。ここでは、心理学の基本的考えを色々な視点から習得し、様々な日常生活の場面に実施できる。心理学の基本的考えを習得し、様々な日常生活の場面に実施できる。						
履修条件	特になし							
アクティブ ラーニングの 方法	【○】	事前学習型	【○】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【○】	双方向アンケート	【－】	グループワーク	【－】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①		◎ （よく当てはまる）					
	DP(ディプロマ・ポリシー)②		－ （当てはまらない）					
	DP(ディプロマ・ポリシー)③		－ （当てはまらない）					
	DP(ディプロマ・ポリシー)④		◎ （よく当てはまる）					
他科目との 関連性	特になし							
教科書	【教科書】『グラフィック心理学』北尾倫彦,中島 実,井上 毅,石王敦子 共著 サイエンス社							
参考書	【参考書】①『なぜ人は他者が気になるのか?』永房典之 編 金子書房 ②『学校カウンセリング』友久久雄 編集 ミネルヴァ書房 ③よくわかる臨床心理学 岩壁茂 監修 ナツメ社							
評価方法	授業への参加態度(50%)、学習到達度確認テスト(50%)							
フィードバック 方法	授業前に、講義内で使用するプリントを各自プリントアウトしてもらいます。空欄形式にし、講義ではPowerPointを使用し、書き込み、大切だと思った点は各自書き留めるようにしてもらいます。知識の定着、講義での振り返り学習等を促すために、授業最後に「課題プリント」を出し、授業の理解度を求めます。そこに、疑問に思った点、質問したいことを書いてもらい、次の回以降、回答していける範囲で解説します。授業中に使用した講義内容をアップロードし、今までの授業の復習、再整理を兼ねた「学生の自習教材」として出します。この一連の流れにより、その回の授業を各自復習し、知識を深めていくことが可能となります。提出物等は、期限を設定し、日時を守るようお願い致します。最終テストは、自分なりの考え、知識を深めるものとなりますので、主観的視点で記入するようにして下さい。							
評価基準	授業内容記載の各単元の内容について、これをよく理解し、適切に表現できた者には「S」または「A」を与える。単元の内容についての理解や表現に不適切な点がある者はその程度に応じて「B」または「C」とし、単元の内容についての理解自体が不十分な者はその程度に応じて「D」または「E」とする。なお、試験欠席など、評価不能」の場合には、「F」とする。							

授 業 科目名	【 G 】	心理学 I	区 分	開講年次	【 G 】 1	単位数	【 G 】 2
	【 H 】	心理学 I	その他参照		【 H 】 1		【 H 】 2
授業回数	授業内容						
1	オリエンテーション 心理学 I の進め方（シラバス詳細、心理学とは）						
	予習： 参考書『なぜ人は他者が気になるのか？』P120～P133を読む(計60分程度) 復習： その回に配布したプリントやノートを確認し、自分なりに整理してくる:(計120分程度)						
2	知覚① 外界をどのように知るか						
	予習： 教科書P11～P25を読む(計60分程度) 復習： その回に配布したプリントやノートを確認し、自分なりに整理してくる:(計120分程度)						
3	知覚② 知覚の情報処理						
	予習： 教科書P24～P36を読む(計60分程度) 復習： その回に配布したプリントやノートを確認し、自分なりに整理してくる:(計120分程度)						
4	記憶① 記憶のメカニズム						
	予習： 教科書P37～P57を読む(計60分程度) 復習： その回に配布したプリントやノートを確認し、自分なりに整理してくる:(計120分程度)						
5	記憶② 日常生活における記憶／なぜ人は世間が気になるのか						
	予習： 教科書P57～P62を読む(計60分程度) 復習： その回に配布したプリントやノートを確認し、自分なりに整理してくる:(計120分程度)						
6	思考① 考えることのしくみ／なぜ人はネットにはまるのか						
	予習： 教科書 第3章を読む(計60分程度) 復習： その回に配布したプリントやノートを確認し、自分なりに整理してくる:(計120分程度)						
7	思考② 問題解決・推理における思考／他者と比べる心						
	予習： 教科書P64～P79を読む(計60分程度) 復習： その回に配布したプリントやノートを確認し、自分なりに整理してくる:(計120分程度)						
8	思考③ 意思決定の特性						
	予習： 教科書P78～P114を読む(計60分程度) 復習： その回に配布したプリントやノートを確認し、自分なりに整理してくる:(計120分程度)						
9	感情① 喜怒哀楽／片思いを实らせるためには						
	予習： 教科書P116～P134を読む(計60分程度) 復習： その回に配布したプリントやノートを確認し、自分なりに整理してくる:(計120分程度)						
10	感情② なぜその人は相手を傷つけるのか/パーソナリティのとらえ方						
	予習： 参考書(なぜ人は他者が気になるのか)P106～P117 教科書P150～162を読む(計60分程度) 復習： その回に配布したプリントやノートを確認し、自分なりに整理してくる:(計120分程度)						
11	食行動 Binge eating disorderに関する研究						
	予習： 参考書(なぜ人は他者が気になるのか)P134～147を読む(計60分程度) 復習： その回に配布したプリントやノートを確認し、自分なりに整理してくる:(計120分程度)						
12	社会的認知① 他者を知ることのしくみ						
	予習： 教科書P87～P95を読む(計60分程度) 復習： その回に配布したプリントやノートを確認し、自分なりに整理してくる:(計120分程度)						
13	社会的認知② 対人関係の認知						
	予習： 教科書P98～P103を読む(計60分程度) 復習： その回に配布したプリントやノートを確認し、自分なりに整理してくる:(計120分程度)						
14	社会的認知③ 説得のテクニック&集団生活でおこる同調						
	予習： 教科書P104～P114を読む(計60分程度) 復習： 授業内で配布したプリントやノートを再確認し、自分なりに整理してくること:(計120分程度)						
15	学習到達度確認テスト実施と、その解説						
	予習： 確認テストに向けて、今までの講義で使用したプリント、 教科書やノートの再整理、確認をする(計60分程度) 復習： 確認テストの自己復習をする(120分程度)						
その他	授業スタイルを説明しましたが、流れとしては、毎回、前の週にアップロードされるパワーポイントをプリントアウトし、必ず、教科書とノートと一緒に用意して下さい。各回の講義では、パワーポイントを使用した講義を行います。視聴中は、しっかりそのプリントに書き込み、重要点はノートを持参し、大切な点、必要な情報は常に書き留めるようにしてください。講義後は、そのプリントノートを元に、各自、復習、再整理をしてください。どうぞ宜しくお願い致します。大切なところや必要だと思ったところは、授業中、常に、ノート類に、板書するようにしてってください。なお、「予習・復習」の時間配分の目安を参考までに上掲しますので、しっかりと予習・復習をしてください。 毎回、皆さんに、授業の内容、感想等聞き、次回に活かせるようににしていきたいと思います。授業内で疑問に思った事、質問点や「個人的に相談したいこと」等は、課題プリントに書き込むか、講義後遠慮なく聞きに来てください。 ※G・Hカリ:法【選択必履修(キ)】スポ【選択必履修(ク)】情【選択必履修(キ)】						